

5月9日

市民と

議員の

意見交換会を開催しました!

「ワールドカフェ方式でワイガヤトーク」

「防災」「農業」「こども館」をテーマに、
市民のみなさんと意見交換を行いました。

原口議長

筑紫野市議会では、議会報告会や意見交換会を平成25年から毎年開催しています。
今回で18回目となり、60名の参加がありました。
いただいたご意見は、市政に反映すべく各委員会で調査していきます。たくさんのご意見ありがとうございました。



当日の様子

グループに分かれて意見交換



ふせんに思いを書きました



各グループの発表



大変面白かった。格式ばったところがなく誰でも自由に話せる雰囲気が良かった。

知らないことがたくさんあって初めて知ることも多く、良いきっかけになりました。

気楽に意見を言うことが出来て、他人の考えも伺えて良かったです。

1 防災

安心して暮らせる
まちにするために



主な意見

- 近年の山火事が多発していてどう対処すればいいか
- 避難所まで行くのに危ない箇所がある
- 自治会に加入してほしい
- 学校と地域で一緒に訓練を行ってほしい
- 防災意識に地域差がある
- 自助の意識が大切

2 農業

地域の農業を
未来につなぐために



主な意見

- 農業高校との連携で農地利用
- 耕作しない田んぼが増えて高齢者では管理ができない
- 市民農園の仕組みをもっとPRして農業に親しみをもってもらう
- 森林ボランティアのように幼少期から参加できる仕組み
- 祖父母と孫で農業体験できる場の提供
- 筑紫野産の野菜をもっと知りたい

3 こども館

子どもが笑顔で
過ごせる場所に



主な意見

- 未就学児から高校生まで利用可能にしてほしい
- 子育ての悩みを相談できる場所を作してほしい
- 広場など屋外で遊べるエリアもほしい
- 子どもたち自身の意見も反映してほしい
- 維持管理費や運営費の負担をどう考えるのか
- 少子化が進む中で新たな施設が必要なのか

参加者の感想

議員が筑紫野市のまちづくりに熱心に取り組んでいることが分かりとても有意義であった。

いろんな意見を出し合うことができて楽しい時間でした。子どもを連れていきたいと思いました。

自分の知らない筑紫野市の問題点などを知ることができ、解決の可能性に繋がる意見を聞くことが出来た。

多くの住民の意見を聴くことが出来る良いアイデアがあるように思いました。

地域ごとに異なる問題点があって、それぞれの地域の事を知れたことはよかったと思います。市議会というものを近くで感じれたことが良かったです。

子どもたちにとって夢を育める筑紫野市として発展することを期待します。